


海岸漂着物の発生抑制対策事業

1 目的

- 海岸漂着物の多くは、陸域にあるごみ等や流木が、海へとつながる水の流れを通じて海岸に漂着するもの、海岸利用者によるごみ散乱・不法投棄に起因するものと考えられる。
- 県民一人ひとりが、海岸漂着物対策について理解を深める必要がある。
- 環境学習や普及啓発を通じて、広く県民に海岸漂着物について認識を促し、発生抑制への理解促進と環境保全の意識高揚を図る。



H25年度 海岸漂着物に関する環境学習プログラムを作成

※ 作成した環境学習プログラムは市町村やNPOなどで活用してもらうとともに、県主催の環境学習も実施する。

2 事業内容

- ① 以下の海岸漂着物に関する環境学習プログラムを作成する。
 - 野外活動も含めた参加型のプログラム
(対象者：小学生及び中学生以上を各1プログラムとし、野外活動は参加者が興味を持つ内容とする。所要時間：2時間程度)
 - ホームページを活用した自習型のプログラム
(対象者：小学生高学年以上とし、クイズ形式のプログラムを取り入れるなど興味を持つ形式とする。)
- ② 環境学習プログラムは、市町村やNPOが実施しやすい内容とする。
- ③ 環境学習プログラムは以下の内容を盛り込み、問題に気づき、問題解決の行動を学習する内容とする。
 - 海岸の役割、海岸漂着物の現状、海岸漂着物による影響、上下流の繋がり（川の上流から海へと繋がる水の流れ）等について知る
 - 海岸漂着物の発生原因や、発生を抑制するために何ができるかを調べる・考える
 - 海岸漂着物の発生を抑制するための行動を起こす